

本分科会では、医療安全管理者の視点から、テクノロジーと人・人対人・モノなどのコミュニケーションの効果と課題、導入時の組織マネジメントについて議論します。

テクノロジーの導入は、医療現場におけるコミュニケーションの質と効率を向上させる可能性があります。しかし、その効果を最大限に引き出すためには、導入施設と医療安全管理者が協力し、セキュリティ対策や教育・トレーニング、組織マネジメントを適切に行うことが不可欠です。本分科会を通じて、これらの課題と解決策について議論し、今後の医療現場におけるテクノロジー活用の方針性を共有したいと考えています。

なお、本プログラムをすべて受講された方に参加証明書を発行します。定員が限られておりますので、ぜひお早めに申込みをお願い申し上げます。

・日 時 2026年1月31日(土) 8:15～16:00

・場 所 Web開催(Zoomを利用)

・プログラム

8:15 受付開始

9:00～9:05 開会

日本医療マネジメント学会理事長 宮崎久義

9:05～10:00

基調講演 最近の医療安全の動向

厚生労働省

10:00～11:00

講演1 院長が実行する院内コミュニケーション

岡崎市民病院院長 小林 靖

11:00～12:00

講演2 薬剤関連の医療安全対策ー投薬確認システム開発への取り組みー

国家公務員共済組合連合会

横須賀共済病院看護部長 鈴木章子

12:00～13:00 昼食

13:00～14:00

講演3 ロボットを活用した患者安全を追求した試行錯誤の活動ー異業種・多職種の連携を強化してー

トヨタ記念病院副総看護長 黒田直美

14:00～15:00

講演4 間違い学「ゼロリスクとレジリエンス」

北九州市立大学特任教授 松尾 太加志

15:00～16:00

総括 医療安全におけるコミュニケーションエラーを防ぐ

三重大学医学部附属病院 医療安全管理部教授
兼児敏浩

16:00 閉会

日本医療マネジメント学会医療安全委員会
委員長 坂本すが

〈募集要項〉

○会 費 5,000円(但し、学会非会員10,000円)

○定 員 100名(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい)

○受付期間 2025年9月8日(月)～2025年12月12日(金)

○問い合わせ先 日本医療マネジメント学会事務局

支部学術集会開催案内

ー第13回福島県支部学術集会ー

学術集会会長 竹田綜合病院副院長

小藺江 浩一

・テーマ 働き方改革と医療DX

・日 時 2025年9月27日(土) 13:00～17:00

・会 場 アピオスペース

(会津若松市インター西90)

・プログラム

・特別講演

・一般演題(口述のみ)

・問合せ先

一般財団法人竹田健康財団 竹田綜合病院

総務部長 渡部裕伸

〒965-8585 会津若松市山鹿町3番27号

TEL 0242-27-5511 FAX 0242-27-5670

E-mail 13fukushima.jhm@takeda88.onmicrosoft.com

URL http://www.takedakenko.jp/jhm13fukushima/

ー第30回岡山県支部学術集会ー

学術集会会長 国立病院機構岡山医療センター院長

柴山卓夫

・テーマ 少子高齢化社会を目前に、今私たちに求められること ～This is our mission～

・日 時 2025年9月27日(土) 9:30～16:20(予定)

・会 場 国立病院機構岡山医療センター

(岡山市北区田益1711-1)

・プログラム

・特別講演

「未来の年表 ～人口減少日本で起きること～」

人口減少対策総合研究所理事長 河合雅司

・シンポジウム

・一般演題

・問合せ先

国立病院機構岡山医療センター経営企画室

榊原秀樹

〒701-1192 岡山市北区田益1711-1

TEL 086-294-9911 FAX 086-294-9255

E-mail 504-chiren.okayama@mail.hosp.go.jp